

# 実 施 報 告 書

件名（事業名）	Internet Week ショーケース in 広島
実施年月日	平成 30年 5月 31日（木）～ 6月 1日（金）
実施場所 （会場）	（会場名）広島大学 東千田キャンパス 東千田未来創生センター （所在地）広島県広島市中区東千田町1丁目1-89
主催者	（主催）一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター （共催）広島大学
協賛者	株式会社日本レジストリサービス、華為技術日本株式会社、アカマイ・テクノロジーズ合同会社、株式会社インターネットイニシアティブ、日本インターネットエクスチェンジ株式会社、株式会社エネルギー・コミュニケーションズ、株式会社QTnet
後援者	ICT教育推進協議会、一般財団法人インターネット協会、(ISC)2、一般社団法人JPCERTコーディネーションセンター、一般社団法人情報処理学会中国支部、一般社団法人電子情報通信学会 中国支部、一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会、日本セキュリティオペレーション事業者協議会、日本DNSオペレーターズグループ、日本ネットワーク・オペレーターズ・グループ、中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局、広島地域IPv6推進委員会
実施内容 （参加人員）	<p>5月31日から6月1日の2日間にわたり、広島大学東千田キャンパスにて、Internet Week ショーケース in 広島を開催しました。</p> <p>プログラムは、2018年に押さえておきたい最新動向として、「IPv6」「サーバ証明書」「セキュリティ」「基盤技術」をキーワードに各分野の専門家にこれらを取り巻く現状や課題、その対策についてご説明いただきました。また、より実践的な内容として「インシデント対応」のハンズオンプログラムも実施しました。</p> <p>1日目の最後には、基調パネルディスカッション「広島とインターネット、そしてこれから」と題し、広島大 相原教授、慶応大 加藤教授、広島市立大 前田教授、慶応大 村井教授が広島とインターネットの歴史を振り返り、これからのネット社会の期待や可能性について議論しました。</p> <p>参加人数は下記の通り、西日本エリアを中心に、2日間で200名を超える方にご参加いただき、同時にライブ配信でも最大で65名にご覧いただきました。</p> <p>（参加人数） プログラム参加人数：5月31日（木）120名、6月 1日（金）115名 ライブ配信（瞬間最大視聴数）：65名</p>
備考	<p>URL <a href="https://www.nic.ad.jp/sc-hiroshima/">https://www.nic.ad.jp/sc-hiroshima/</a></p> 